

4 | 所蔵作品と図書

1. 新収蔵作品

購入作品

登録番号	種別	作家名	(生年-没年)	作品名	制作年	技法・素材	形状	寸法(縦×横、cm)
P2016-1	絵画	山本 芳翠	(1850-1906)	琉球漁夫釣之図	1887-88頃	油彩、画布	額装	45.5×60.7
P2016-2	絵画	山本 芳翠	(1850-1906)	海岸風景	1906頃	油彩、板	額装	20.5×35.7
P2016-3	絵画	山本 芳翠	(1850-1906)	白勢和一郎の肖像(部分)	1880頃	油彩、画布	未装丁	変形各辺最大55.8×49.7
P2016-4	絵画	北 蓮蔵	(1876-1946)	瀧	不詳	油彩、板	額装	161.0×10.8
P2016-5	絵画	オディロン・ルドン	(1840-1916)	イエスとサマリアの女	不詳	油彩、麻布	額装	73.5×54.0

寄贈作品

登録番号	種別	作家名	(生年-没年)	作品名	制作年	技法・素材	形状	寸法(縦×横、cm)	寄贈者
WD2016-1	絵画	山本 芳翠	(1850-1906)	田舎家	不詳	水彩、紙	額装	24.0×33.0	山本岩雄遺族 清水啓子氏ほか
J2016-1	絵画	山本 芳翠	(1850-1906)	雀図	不詳	水墨、紙	額装	64.0×44.3	山本岩雄遺族 清水啓子氏ほか
P2016-6	絵画	北 蓮蔵	(1876-1946)	山本芳翠肖像	1939	油彩、画布	額装	60.5×49.8	山本岩雄遺族 清水啓子氏ほか
P2016-7	絵画	北 蓮蔵	(1876-1946)	岩倉邸行幸(習作)	不詳	油彩、画布	額装	73.0×65.0	浦木洋子氏
P2016-8	絵画	北 蓮蔵	(1876-1946)	浦木毅肖像	不詳	油彩、画布	額装	61.2×56.5	浦木洋子氏
P2016-9	絵画	北 蓮蔵	(1876-1946)	茂子像	不詳	油彩、キャンバスボード	額装	32.7×23.7	浦木洋子氏
P2016-10	絵画	加賀 孝一郎	(1899-1988)	處女像	1948	油彩、画布	未装丁	45.5×37.5	後藤聡氏
P2016-11	絵画	高木 博道	(1946-2011)	シエスタ	2010	油彩、画布	額装	130.0×162.2	高木なをみ氏
RM2016-1	版画等	守 洞春	(1909-1985)	守洞春作品資料		版画2点、水墨淡彩2点、 資料358点			守ヶ洞雅彦氏
PR2016-1	平面	小本 章	(1935-2017)	seeing 80-1	1980	チバクロームプリント、 紙	未装丁	98.0×74.0	小本章氏
PR2016-2	平面	小本 章	(1935-2017)	seeing 84-16	1984	チバクロームプリント、 紙	未装丁	98.0×78.0	小本章氏
PR2016-3	平面	小本 章	(1935-2017)	seeing 85-2	1985	ダイトランスファー プリント、紙	額装	28.0×33.0	小本章氏
PR2016-4	平面	小本 章	(1935-2017)	seeing 85-23	1985	チバクロームプリント、 紙	額装	55.0×77.8	小本章氏
PR2016-5	平面	小本 章	(1935-2017)	seeing90-10	1990	チバクロームプリント、 紙	未装丁	81.0×101.5	小本章氏
PR2016-6	平面	小本 章、永原 ゆり	(1935-2017) (小本) (1957-) (永原)	HAND IN HAND 85-1	1985	ダイトランスファー プリント、紙	額装	28.0×36.0	小本章氏、永原ゆり氏
J2016-2	日本画	土屋 禮一	(1946-)	沼	1986	紙本着色	額装	65.2×100.0	日の丸興業株式会社
J2016-3	日本画	土屋 禮一	(1946-)	淵	2013	紙本着色	額装	197.0×200.0	土屋禮一氏
J2016-4	日本画	松原 日沙史	(1918-2014)	緑韻	1974	紙本着色	額装	153.3×213.5	高橋洋子氏
J2016-5	日本画	長谷川 喜久	(1964-)	DOME—あらかじめ 失われた鳥達の宮殿—	1996	紙本着色	パネル2枚組	180.0×250.0 (2枚あわせて)	長谷川喜久氏
J2016-6	日本画	長谷川 喜久	(1964-)	シーズン	2005	紙本着色	額装	199.0×194.0	長谷川喜久氏
J2016-7	日本画	長谷川 喜久	(1964-)	刻 刻々	2007	紙本着色	額装	91.0×91.0	長谷川喜久氏
J2016-8	日本画	長谷川 喜久	(1964-)	視ル・聞ク・言ウ	2015	紙本着色	額装	172.0×222.0	長谷川喜久氏
P2016-12	絵画	船坂 芳助	(1939-)	My Space and My Dimension D-517	2012年	墨、ダーマトグラフ、 紙	額装	91.2×72.7	(公財) 岐阜県美術振興 会(安藤基金)
P2016-13	絵画	船坂 芳助	(1939-)	My Space and My Dimension D-524	2013年	墨、ダーマトグラフ、 紙	額装	90.9×72.5	(公財) 岐阜県美術振興 会(安藤基金)
P2016-14	絵画	船坂 芳助	(1939-)	My Space and My Dimension D-557	2014年	墨、紙、画布	額装	130.3×89.5	(公財) 岐阜県美術振興 会(安藤基金)
P2016-15	絵画	船坂 芳助	(1939-)	My Space and My Dimension D-558	2014年	墨、紙、画布	額装	130.3×89.5	(公財) 岐阜県美術振興 会(安藤基金)
P2016-16	絵画	船坂 芳助	(1939-)	My Space and My Dimension D-563	2014年	墨、ダーマトグラフ、 紙、画布	額装	130.3×89.5	(公財) 岐阜県美術振興 会(安藤基金)

2. 作品貸出記録

	作家名	作品名(*印は寄託作品)
展覧会名 原田直次郎展 開催会場 神奈川県立近代美術館 葉山 会期 2016年4月8日(金)-5月15日(日) 主催 開催館、読売新聞社、美術館連絡協議会	作者不詳 原田 直次郎	猿曳図 明治美術会通常会員による画帳『小宴紀念』 花 *
開催会場 岡山県立美術館 会期 2016年5月27日(金)-7月10日(日) 主催 開催館、読売新聞社、美術館連絡協議会		
開催会場 島根県立石見美術館 会期 2016年7月23日(土)-9月5日(月) 主催 開催館、しまね文化振興財団、読売新聞社、美術館連絡協議会、日本海テレビ		
展覧会名 フランスの風景 樹をめぐる物語 開催会場 東郷青児記念 損保ジャパン日本興亜美術館 会期 2016年4月16日(土)-6月26日(日) 主催 開催館、日本経済新聞社	ポール・セリュジェ オディロン・ルドン	森の中の焚火 急流のそばの幻影 または妖精たちのランデヴー ベイルルバードのポプラ
開催会場 札幌芸術の森美術館 会期 2016年7月9日(土)-8月21日(日) 主催 開催館(札幌市芸術文化財団)、STV札幌テレビ放送		
開催会場 山梨県立美術館 会期 2016年10月22日(土)-12月11日(日) 主催 開催館、山梨日日新聞社、山梨放送		
展覧会名 発見された風景美 遙かなる山 開催会場 山口県立美術館 会期 2016年5月26日(木)-7月3日(日) 主催 開催館、朝日新聞社、yab山口朝日放送	川合 玉堂	駒ヶ岳 妙義雨後図
開催会場 松本市美術館 会期 2016年7月16日(土)-9月4日(日) 主催 開催館		
展覧会名 SHIBUYA, Last Dance_ 開催会場 渋谷パルコ PART1・3F 会期 2016年7月29日(金)-8月7日(日) 主催 PARCO	日比野 克彦	PRESENT AIRPLANE
展覧会名 blanc et blanche ふりそそぐ白の世界 岐阜県美術館+現代陶芸美術館コレクション展 開催会場 岐阜県現代陶芸美術館 会期 2016年9月3日(土)-12月18日(日) 主催 開催館	大巻 伸嗣 伊藤 公象	ECHO - Crystallization 多軟面体シリーズー白い群生物ー
展覧会名 近代美術の至宝 明治・大正・昭和の巨匠 開催会場 石川県立美術館 会期 2016年9月10日(土)-10月23日(日) 主催 開催館	荒川 豊蔵 宗廣 力三	志野茶碗 銘 早春 どぼんこ染黄地立涌文様絁着物

	作家名	作品名(*印は寄託作品)
<p>展覧会名 企画展 美濃桃山陶の再興―大萱 牟田洞 孤高の陶芸家・荒川豊蔵</p> <p>開催会場 荒川豊蔵資料館</p> <p>会期 2016年9月16日(金)-12月4日(日)</p> <p>主催 開催館</p>	荒川 豊蔵	志野茶碗 銘 蓬萊 志野茶碗 銘 望洋
<p>展覧会名 革新の工芸“伝統と前衛”、そして現代</p> <p>開催会場 東京国立近代美術館工芸館</p> <p>会期 2016年9月17日(土)-12月4日(日)</p> <p>主催 開催館</p>	田辺 小竹	つながり―現在心・過去心・未来心
<p>展覧会名 日本におけるキュビズム ―ピカソ・インパクト</p> <p>開催会場 鳥取県立博物館</p> <p>会期 2016年10月1日(土)-11月13日(日)</p> <p>主催 開催館、読売新聞社、美術館連絡協議会</p>	岡田 徹	夜間爆撃
<p>開催会場 埼玉県立近代美術館</p> <p>会期 2016年11月23日(水・祝)-2017年1月29日(日)</p> <p>主催 開催館、読売新聞社、美術館連絡協議会</p>		
<p>開催会場 高知県立美術館</p> <p>会期 2017年2月12日(日)-3月26日(日)</p> <p>主催 開催館、読売新聞社、美術館連絡協議会</p>		
<p>展覧会名 古代への憧憬―近代に花開いた古典の美―</p> <p>開催会場 奈良県立万葉文化館</p> <p>会期 2016年10月15日(土)-11月27日(日)</p> <p>主催 開催館</p>	川崎 小虎	歌垣
<p>展覧会名 蜘蛛の糸 クモがつむぐ美の系譜―江戸から現代へ</p> <p>開催会場 豊田市美術館</p> <p>会期 2016年10月15日(土)-12月25日(日)</p> <p>主催 開催館、朝日新聞社</p>	山本 芳翠	裸婦 [重要文化財]
<p>展覧会名 豊橋市制施行110周年・美術館リニューアル記念展 NIHON画―新たな地平を求めて―</p> <p>開催会場 豊橋市美術館</p> <p>会期 2016年10月29日(土)-12月11日(日)</p> <p>主催 開催館、中日新聞社</p>	土屋 禮一	道
<p>展覧会名 動き出す! 絵画 モネ、ゴッホ、ピカソらと大正の若き洋画家たち</p> <p>開催会場 和歌山県立近代美術館</p> <p>会期 2016年11月19日(土)-2017年1月15日(日)</p> <p>主催 開催館、読売新聞社、美術館連絡協議会</p>	ポール・ゴーギャン	ノアノア(かぐわしい) [ルイ・ロワ版] アウティ・テ・パベ(川岸の女たち) [ルイ・ロワ版]
<p>展覧会名 市川市東山魁夷記念館平成28年度特別展 東山魁夷 習作 東京十二景 ―彌生会とその時代―</p> <p>開催会場 市川市東山魁夷記念館</p> <p>会期 2016年12月10日(土)-2017年1月29日(日)</p> <p>主催 市川市、日本経済新聞社</p>	加藤 栄三 橋本 明治	空 ある神話

	作家名	作品名(*印は寄託作品)
展覧会名 ガラス絵 幻惑の200年史 開催会場 府中市美術館 会期 2016年12月23日(金・祝)-2017年2月26日(日) 主催 開催館	藤田 嗣治	Mémoire *
展覧会名 ルノワール展 開催会場 宮城県美術館 会期 2017年1月14日(土)-4月16日(日) 主催 開催館、河北新報社、TBC東北放送	ピエール=オーギュスト・ルノワール	泉
展覧会名 郷土に輝く画家 三人展 窪田喜作・野原櫻州・間下米次郎 開催会場 揖斐川歴史民俗資料館 会期 2017年3月3日(金)-3月26日(日) 主催 揖斐川町、揖斐川町教育委員会	窪田 喜作	農家 家族 風景 水汲み 武者姿立像
展覧会名 没後40年 熊谷守一 お前百まで わしゃいつまでも 油彩、書、水彩ほかから 開催会場 香雪美術館 会期 2017年3月11日(土)-5月7日(日) 主催 開催館、朝日新聞社	熊谷 守一	蠟燭 裸婦 ストープに裸 長良川 桑畑 鯉 鯉 ヤキバナカエリ 木曾御嶽 * 御嶽 朝のはちまり 自画像 * 富士山 馬 不動明王 唯我独尊 * 子どもにはとり 稚魚 スケッチ集から 「ヤキバナカエリ」のためのデッサン スケッチ集から 雨 スケッチ集から 土饅頭(墓標) スケッチ帳「号外三号」から スケッチ帳「二十三号」から 稚魚 スケッチ帳から 牡猫

3. 作品の保存修復

○作品の保存修復について

岐阜県美術館は、収蔵品の保管管理のみならず、県内各施設や他機関、個人からの相談を受け付けるなど、地域における拠点施設としての役割を担っている。

当館では、移動美術館やスクールミュージアム等、湿度変化の激しい施設での作品展示に対応した調湿型密閉額縁や保存額縁など、様々な展示条件に即した仕様を用意している。さらに作品保存と同時に鑑賞者にとってもより快適な展示空間となるよう、額縁の低反射アクリル(ガラス)への変更や、フィルター交換による色温度可変式照明(調光型)の採用など、展示方法を含む、総合的な保存管理の在り方を模索している。また、日常の作品保管管理において、より専門的な知識を有する者の意見を求める必要があると判断した作品については、修復家を交えてより詳細な状態調査を定期的に行っている。

今年度は、例年どおり保存や展示等の取扱いにおいて支障があると判断した作品について額縁や装丁の調整を行ったほか、新収蔵作品の額縁装丁を実施した。作品の修復のうち、一部の作品においては外部修復家と当館保存修復担当による作品修復作業を館内で行った。また、昨年度から継続して、写真の保存に関する恒温低湿環境下での空気環境を整える方法について検討した。その他、作品保存の観点から、防災訓練・防犯研修を全館的に実施した。

番号	作者名(生年-没年)	作品名	制作年	技法・素材	サイズ(cm)	業務内容
1	山本 芳翠 (1850-1906)	ヒポクラテス像	1902頃	墨、淡彩、紙	109.2×54.8	状態調査、材料分析、解体、肌裏打ち、消毒、洗浄、折れ伏せ入れ、欠失部分の補修、装丁(袋明朝表具、八双、軸木、軸先、紐、鏝は新調)、新規収納箱の作成
2	山本 芳翠 (1850-1906)	童子像	不詳	油彩、紙(ボード貼り)	27.7×21.5	状態調査
3	牧野 伊三郎 (1870-1895)	嘉七像	1892	油彩、画布	38.5×35.5	額縁加工:アクリル交換(低反射帯電防止仕様、3mm厚)
4	牧野 伊三郎 (1870-1895)	嘉平治像	1894	油彩、画布	38.5×35.5	額縁加工:アクリル交換(低反射帯電防止仕様、3mm厚)
5	熊谷 守一 (1880-1977)	襖絵シリーズ	1946-47頃	墨画淡彩、紙	約167×81.5(16枚)、 約62×86(2枚)、 約92×61(2枚)、 約71×84(2枚)	補彩、補紙、下地新調(杉材組子下地)、下貼り(緒紙、6種8層)
6	坂井 範一 (1889-1981)	水	1960	油彩、画布	49.5×72.5	額縁加工:アクリル交換(低反射帯電防止仕様、3mm厚)
7	鬼頭 鍋三郎 (1899-1982)	旅舎にて 巴里ホテルアカデミー	1954	油彩、画布	90.8×73.0	額縁加工:アクリル交換(低反射帯電防止仕様、3mm厚)
8	大沢 昌介 (1903-1997)	夏の日	1938	油彩、画布	145.5×112.1	吊金具の交換
9	山川 利夫 (1911-1986)	剣技	1976	油彩、画布	162.5×130.5	吊金具の交換
10	坂倉 新平 (1934-2004)	無題	不詳	油彩、画布	114.0×162.0	状態調査、画面洗浄、剥落止め
11	坂倉 新平 (1934-2004)	光のリズム	1999	水彩、紙	46.5×63.0	新規額縁製作:棒(柱目無節バーチ材、艶消し透明ラッカー仕上げ)、アクリル(低反射帯電防止仕様、3mm厚)、裏板新調(無酸フォームボード) マット装丁:無酸フォームボードに和紙ヒンジにより固定、背景台紙にビュアマット特厚口(特種紙商事製)を使用
12	坂倉 新平 (1934-2004)	光のリズム	1999頃	水彩、紙	50.0×65.0	同上
13	坂倉 新平 (1934-2004)	樹	1982頃	水彩、紙	31.5×23.5	同上
14	坂倉 新平 (1934-2004)	樹	1982頃	水彩、紙	32.0×23.5	同上
15	坂倉 新平 (1934-2004)	樹	1982頃	水彩、紙	23.5×31.5	同上
16	坂倉 新平 (1934-2004)	樹	1982頃	水彩、紙	23.5×31.0	同上
17	坂倉 新平 (1934-2004)	樹	1982頃	水彩、紙	23.5×31.5	同上

番号	作者名(生年-没年)	作品名	制作年	技法・素材	サイズ(cm)	業務内容
18	坂倉 新平 (1934-2004)	樹	1982頃	水彩、紙	23.3×31.3	同上
19	坂倉 新平 (1934-2004)	無題	1964頃	水彩、紙	36.5×32.0	同上
20	坂倉 新平 (1934-2004)	無題	1964頃	水彩、紙	39.5×32.0	同上
21	坂倉 新平 (1934-2004)	無題	1964頃	水彩、紙	24.0×24.5	新規額縁製作：樟(征目無節バーチ材、艶消し透明ラッカー仕上げ)、アクリル(低反射帯電防止仕様、3mm厚)、裏板新調(無酸フォームボード) マット装丁：ブックマット型、和紙ヒンジで固定、ビュアマット特厚口(特種紙商事製)を使用
22	加藤 正嘉 (1935-2014)	作品	2012	カーボン、紙	61.0×88.5	新規額縁製作：樟(ホワイトアッシュ、表面メープル仕上げ)、アクリル(低反射帯電防止仕様、3mm厚)、裏板新調(無酸フォームボード) マット装丁：無酸フォームボードに和紙ヒンジにより固定、背景台紙にビュアマット特厚口(特種紙商事製)を使用
23	加藤 正嘉 (1935-2014)	作品	2012	カーボン、紙	63.5×94.5	同上
24	加藤 正嘉 (1935-2014)	作品	2012	カーボン、紙	64.0×94.0	同上
25	船坂 芳助 (1939-)	My Space and My Dimension(M239)	1997	シルクスクリーン、 木版、紙	イメージ・シート87.3×84.0	新規額縁製作：樟(征目無節ナラ材、表面艶消し透明ラッカー仕上げ)、アクリル(低反射帯電防止仕様、3mm厚)、裏板新調(無酸フォームボード) マット装丁：ブックマット型、和紙ヒンジで固定、ビュアマット特厚口(特種紙商事製)を使用
26	船坂 芳助 (1939-)	My Space and My Dimension(M240)	1997	シルクスクリーン、 木版、紙	イメージ・シート87.5×84.0	同上
27	船坂 芳助 (1939-)	My Space and My Dimension(M241)	1997	シルクスクリーン、 木版、紙	イメージ・シート87.5×84.0	同上
28	船坂 芳助 (1939-)	My Space and My Dimension(M331)	1999	シルクスクリーン、 木版、紙	イメージ・シート87.5×84.0	同上
29	小笠原 宣 (1952-)	行商	1985	アクリル、画布	105.0×234.0	吊金具の交換
30	日比野 克彦 (1958-)	PRESENT AIRPLANE	1982	ダンボール、板、紙、 アクリル絵具、色鉛筆、墨	72.8×103.0	額縁加工：アクリル新調(低反射帯電防止仕様、3mm厚)、入り等額内調整、裏板新調(ポリカーボネートツインカーボ)、貸出のための調湿調整
31	大巻 伸嗣 (1971-)	ECHO-Crystallization	2005	クリスタルパウダー、 修正液、アクリルボード	200.0×850.0	2点分のアクリルカバー新調、全点のアクリルビス交換
32	ギュスターヴ・モロー (1826-1898)	聖セバスティアヌスと天使	1876頃	油彩、板	27.0×15.0	額縁加工：アクリル交換(低反射帯電防止仕様、3mm厚)
33	オディロン・ルドン (1840-1916)	神秘的な対話	1896頃	油彩、画布	65.0×46.0	額縁加工：アクリル交換(低反射帯電防止仕様、3mm厚)
34	オディロン・ルドン (1840-1916)	眼をとじて	1900以降	油彩、画布	65.0×50.0	額縁加工：アクリル交換(低反射帯電防止仕様、3mm厚)
35	オディロン・ルドン (1840-1916)	オフィーリア	1901-02頃	油彩、紙	57.7×48.8	額縁加工：アクリル交換(低反射帯電防止仕様、3mm厚)
36	オディロン・ルドン (1840-1916)	オルフェウスの死	1905-10頃	油彩、画布	50.0×73.5	額縁加工：アクリル交換(低反射帯電防止仕様、3mm厚)
37	オディロン・ルドン (1840-1916)	騎馬兵の戦い	1910頃	油彩、画布	54.3×73.0	光学調査、画像解析
38	オディロン・ルドン (1840-1916)	イエスとサマリアの女	不詳	油彩、画布	72.7×53.6	光学調査、画像解析
39	オディロン・ルドン (1840-1916)	弓を持つケンタウロス	不詳	油彩、画布	27.0×22.2	額縁加工：アクリル交換(低反射帯電防止仕様、3mm厚)
40	オディロン・ルドン (1840-1916)	ハムレットについての思い	不詳	黒鉛、水彩、パステル、紙	23.9×18.4	台紙からの支持体の分離、接着剤の除去、シミの緩和
41	オディロン・ルドン (1840-1916)	石版画集『夢のなかで』 表紙=扉絵	1879	リトグラフ、紙	イメージ30.2×22.3、 シート38.1×53.1	状態調査及び材料分析/台紙と本紙を分離する/旧処置と思われる部分の維持も含め、乾式洗浄やシミの処理/表面の汚れ除去、折れ・変形軽減処置
42	オディロン・ルドン (1840-1916)	石版画集『ゴヤ頌』 1. 夢のなかで私は空に 神秘の顔を見た	1885	リトグラフ、紙 (シン・ヴォラン)	イメージ29.1×23.8、 シート40.1×30.7	状態調査及び材料分析/作品と台紙を固定しているテープを除去し、分離/表面の汚れ除去/変形軽減処置、褐色斑点の軽減

番号	作者名(生年-没年)	作品名	制作年	技法・素材	サイズ(cm)	業務内容
43	オディロン・ルドン (1840-1916)	石版画集『ゴヤ頌』 2. 沼の花、悲しげな人間の顔	1885	リトグラフ、紙 (シン・アブリケ)	イメージ27.5×20.5、 シート41.3×31.0	状態調査及び材料分析／表面の汚れ除去／変形軽減 処置／褐色斑点の軽減
44	オディロン・ルドン (1840-1916)	石版画集『ゴヤ頌』 3. 陰気な風景の中の狂人	1885	リトグラフ、紙 (シン・アブリケ)	イメージ22.7×19.3、 シート45.5×31.6	状態調査及び材料分析／作品と台紙を固定してい るテープの切断、表面の汚れ除去、変形軽減処置、褐 色斑点の軽減
45	オディロン・ルドン (1840-1916)	石版画集『ゴヤ頌』 4. 胚芽のごとき存在もあった	1885	リトグラフ、紙 (シン・アブリケ)	イメージ23.8×19.7、 シート45.4×31.5	状態調査
46	オディロン・ルドン (1840-1916)	石版画集『ゴヤ頌』 6. めざめた時、私はきびしく 無情な横顔の敵愾の女神を見た	1885	リトグラフ、紙 (シン・アブリケ)	イメージ26.2×21.4、 シート42.5×31.4	状態調査及び材料分析／作表面の汚れ除去、変形軽 減処置、褐色斑点の軽減
47	オディロン・ルドン (1840-1916)	石版画集『夜』 1. 老年に	1885	リトグラフ、紙 (シン・アブリケ)	イメージ24.5×18.5、 シート46.4×31.5	状態調査及び材料分析／作表面の汚れ除去／変形軽 減処置／褐色斑点の軽減
48	オディロン・ルドン (1840-1916)	石版画集『夜』 2. 男は夜の風景の中で孤独だった	1886	リトグラフ、紙 (シン・アブリケ)	イメージ29.3×22.0、 シート45.3×30.1	状態調査及び材料分析／作表面の汚れ除去／変形軽 減処置／褐色斑点の軽減
49	オディロン・ルドン (1840-1916)	石版画集『夜』 3. 墮天使はその時黒い翼を開いた	1886	リトグラフ、紙 (シン・アブリケ)	イメージ25.8×21.5、 シート45.3×31.5	状態調査及び材料分析／作表面の汚れ除去／変形軽 減処置／褐色斑点の軽減
50	オディロン・ルドン (1840-1916)	石版画集『夜』 4. キマイラはあらゆるものを 恐ろしそうに見つめた	1886	リトグラフ、紙 (シン・アブリケ)	イメージ25.0×18.5、 シート45.2×31.3	状態調査及び材料分析／作表面の汚れ除去／変形軽 減処置／褐色斑点の軽減
51	オディロン・ルドン (1840-1916)	石版画集『夜』 5. 巫女たちは待っていた	1886	リトグラフ、紙 (シン・アブリケ)	イメージ28.7×21.2、 シート42.0×29.4	状態調査
52	オディロン・ルドン (1840-1916)	石版画集『夜』 6. そして探究者は限りない 探求の途にあった	1886	リトグラフ、紙 (シン・アブリケ)	イメージ27.8×18.3、 シート44.3×30.5	状態調査及び材料分析／表面の汚れ除去／変形軽減 処置／黒ずみとしみの軽減
53	ロデリック・アンソニー・ オコナー (1860-1940)	風景の中の横向きの二人の女	1895頃	リトグラフ、紙	イメージ19.0×16.7、 シート32.5×25.0	状態調査
54	ジョルジュ・デヴァリエール (1861-1950)	アフロディテ	1899	油彩、板	41.0×22.5	額縁加工：アクリル交換(低反射帯電防止仕様、3mm 厚)
55	ポール・セリュジエ (1864-1927)	行商の女	1895	リトグラフ、紙	イメージ22.3×13.5、 シート32.0×25.0	状態調査
56	ポール・セリュジエ (1864-1927)	ブルターニュの思い出 (若いブルターニュ女)	1895	リトグラフ、紙	イメージ23.6×11.2、 シート37.8×27.8	状態調査
57	エミール・ベルナル (1868-1941)	ボンタヴェンの市場	1888	油彩、画布	65.2×91.0	剥落止め、補彩
58	エミール・ベルナル (1868-1941)	伯爵夫人は髪をとかず	1892頃	ジンコグラフ、紙	イメージ32.9×20.1、 シート49.0×32.5	状態調査
59	エミール・ベルナル (1868-1941)	孤独	1892頃	ジンコグラフ、紙	イメージ32.6×19.9、 シート49.2×32.7	状態調査
60	アルマン・セガン (1869-1903)	福音書記者聖ヨハネ シャルル・フィリジェの 素描に基づく	1893	エッチング、紙	イメージ40.0×16.5、 シート51.3×28.6	状態調査
61	ジョルジュ・ルオー (1871-1958)	ミセレーレ	1948出版	エリオグラヴール、 シュガーアクアティント他、 紙	31. イメージ42.6×59.0、 シート50.5×65.4 32. イメージ44.8×57.1、 シート50.4×65.0 33. イメージ42.8×43.4、 シート50.7×66.5 34. イメージ44.8×58.0、 シート51.0×65.2 35. イメージ41.2×58.0、 シート50.7×65.7 36. イメージ43.1×59.0、 シート50.7×65.0 37. イメージ41.8×58.2、 シート50.9×64.9 38. イメージ41.5×57.3、 シート50.5×65.0 39. イメージ41.3×56.9、 シート50.5×65.5 40. イメージ43.6×57.2、 シート50.8×65.4 41. イメージ43.7×50.6、 シート50.7×65.1 42. イメージ44.1×58.4、 シート50.5×65.2 43. イメージ36.4×51.5、 シート50.7×65.5	No.31～58のマット装丁 使用材料：【上マット】ペンブリッジ製アルファラグ アートケア(カラー・品番：アンティークホワイト・ #8640.8、#8640二枚重ね)【下マット】TTトレー ディング製ビュアマット(カラー：アンティークホワ イト・特厚口) 全58点分の新規額縁製作：樟(柱目無節アルダー材、 表面着色仕上げ)、アクリル(低反射帯電防止仕様、 3mm厚)、裏板新調(無酸フォームボード) マット装丁：ブックマット型、和紙ヒンジで固定、 ビュアマット特厚口(特種紙商製)を使用

番号	作者名(生年-没年)	作品名	制作年	技法・素材	サイズ(cm)	業務内容
					44. イメージ59.4×42.0、 シート65.4×50.3 45. イメージ33.2×53.8、 シート50.6×65.7 46. イメージ42.2×58.6、 シート50.5×65.0 47. イメージ59.8×43.3、 シート65.5×50.7 48. イメージ48.6×39.5、 シート66.6×50.6 49. イメージ42.1×58.0、 シート50.5×64.5 50. イメージ44.4×57.5、 シート50.5×65.1 51. イメージ38.3×51.1、 シート50.8×66.0 52. イメージ43.4×57.1、 シート50.8×65.8 53. イメージ40.8×59.8、 シート50.2×65.5 54. イメージ44.3×58.8、 シート50.5×64.7 55. イメージ43.8×58.5、 シート50.4×65.0 56. イメージ43.3×58.6、 シート50.3×64.7 57. イメージ42.2×57.8、 シート50.4×65.7 58. イメージ47.1×57.9、 シート50.7×66.0	
62	アンデルス・オステルリント (1887-1960)	マクシム・モフラの肖像	1908頃	ドライポイント、紙	イメージ16.8×12.0、 シート27.5×20.7	状態調査

そのほか、屋外設置している彫刻のなかで、不具合が認められた作品は、状態調査を行い、修復、調整等を行っている。今年度修復等実施した作品は次のとおり。

番号	作者名(生年-没年)	作品名	制作年	技法・素材	サイズ(cm, h×w×d)	業務内容
1	ビエール=オーギュスト・ ルノワール (1841-1919)	勝利のヴィーナス	1914	ブロンズ	104.0×114.0×78.0	状態調査、洗浄、保護用ワックス塗布
2	アリスティド・マイヨール (1866-1944)	地中海	1902-05	ブロンズ	290.0×122.0×385.0	状態調査、洗浄、保護用ワックス塗布

○IPM(総合的有害生物管理)の導入について

岐阜県美術館では環境への配慮から、IPM(Integrated Pest Management:総合的有害生物管理)に基づいた日常管理を平成12年度より導入し、人体に有害となる燻蒸剤に頼らない方法で作品の保存管理を行っている。

なかでも新規収蔵作品を主とした受入れ時の生物調査に重点を置いている。その他の防除方法としては清掃業務、生物生息調査、温湿度管理、施設及び委託業務改善計画がある。

まず館職員や委託業者、ボランティア(岐阜県美術館サポーター)に対して研修を行い、平成22年度からは生物生息調査「虫パトロール」を実施している。報告内容から処置方法を検討し、早期対応、必要があれば追跡調査している。また、収蔵庫及び展示室を中心に年間として定点観測を実施し、これらの調査結果に基づき、館内全域を対象とした大規模生物生息調査と環境整備について検討している。

なお、殺虫方法としては、低酸素濃度処理を実施している。大量かつ大型の作品及び資料が対象の場合は、窒素置換による低酸素濃度処理を、また少量かつ小型の作品及び資料を対象とする場合は、水分中立型脱酸素剤による低酸素濃度処理を基本的に採用している。その他、真菌調査及び空気環境調査も、保管環境の変化等必要に応じて実施することになっている。

今年度は主に新収蔵作品を対象として、水分中立型脱酸素剤による低酸素濃度処理を実施した。また、館内全域で大規模な生物生息調査と展示室及び収蔵庫の真菌調査(浮遊菌、附着菌)を実施した。

○空気環境調査について

保存環境の変化等、必要に際し行う空気環境調査については、拡散型サンプラーを用いた簡易なパッシブインジケータ(有機酸用・アンモニア用)を経過観察用に使用している。こうしたパッシブ法による調査には、パッシブインジケータ測色計を用いる方法と、カラスケールによる方法があるが、検査目的に合わせて使い分けている。曝露時間別の数値や、特定物質の換算値を算出することで、濃度変化を確認し、除去のための対策を講ずるのに役立っている。

精密な分析を必要とする場合は、ガスクロマトグラフ質量分析法など、測定の対象となる物質の種類と検査目的に即したアクティブ法による調査を実施する。異常が認められた場合は、その発生原因を特定し、物理的な除去を第一とする。発生源が移動不可能な場合は、換気や吸着シート及び吸着フィルター(除去フィルター)による、あらゆる低減を検討し空気環境を整えることにしている。今年度は、前年度までの空気環境調査の結果に基づき、展示室備え付けのガラスケース吸気口用のフィルターを交換設置したほか、増築部分の空調機フィルターの交換を行った。

○LED照明導入について

当館企画展示室(展示室3)では、昭和57年の開館以来、ベース照明に白熱灯を使用してきたが、製品の製造中止を機にLED照明を導入した。導入前には、照射角度や光の拡散状態、照度、色味等を導入前に展示室内で実験し、現時点で展示空間に適正な製品を選択した。この室以外の展示室ベース照明には、所蔵品展示室(展示室1)では美術館博物館用のFLR形蛍光灯、平成23年度に増築した展示室2では同仕様のHf形蛍光灯を採用している。作品自体に当てるスポット照明器具はローボルトハロゲンランプ(UVカット仕様)を使用し、色変換フィルターのほかに、UVカット、IRカットレンズ等各種フィルターを併用している。これについても今後LED化が見込まれるため、美術品用LED照明器具を開発している各社からの情報収集や、すでに導入している美術館での現物確認と実証実験を随時行っている。

4. 主要新収蔵図書

芸術、美術

書名	編著者	出版	出版年
【芸術史・美術史】			
日本美術全集6 東アジアのなかの日本美術	板倉 聖哲 編	小学館	2015
日本美術全集11 信仰と美術	泉 武夫 編	小学館	2015
日本美術全集20 日本美術の現在・未来	山下 裕二 編	小学館	2016
【逐次刊行物】			
日本美術年鑑 昭和33年	東京文化財研究所 編	東京文化財研究所	1959

絵画

書名	編著者	出版	出版年
【洋画】			
This Anguished World of Shadows: Georges Rouault's Miserere et Guerre	Holly Flora, Soo Yun Kang	D Giles	2006

5. 主要刊行物

企画展関係

『アートまるケット レポート 2015→2016』
(A5版、76頁)

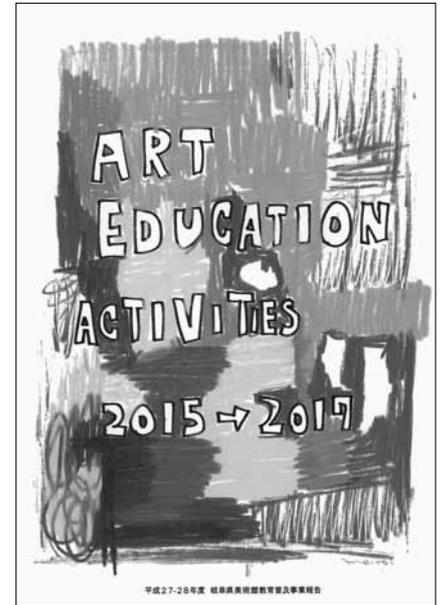


『フランスの風景 樹をめぐる物語』
(A4変型版、147頁)



教育普及事業関係

『平成27-28年度 岐阜県美術館教育普及事業報告
ART EDUCATION ACTIVITIES 2015→2017』
(A5版、64頁)



所蔵品展関係

『『ミセレーレ』収蔵後全作品
初公開記念パンフレット』
(A4版、10頁)

